

平成29年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 平成30年6月7日

部	教育委員会生涯学習部	課	文化財課
---	------------	---	------

施設名・所在地	箱館奉行所 函館市五稜郭町44番3号		
設置条例	箱館奉行所条例		
指定管理者名	名美興業株式会社	指定期間	平成27年4月1日から平成32年3月31日まで
指定管理者の特別な要件			選定区分 <input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募
設置目的	復元した箱館奉行所庁舎を活用して、特別史跡五稜郭跡の歴史を広く市民等に伝えるとともに、その利用に供し、もって本市の文化の向上と教育の発展に資する。		
設置年月	平成22年7月	建設費	1,748,250千円
構造規模等	箱館奉行所 木造平屋建 延べ面積 979.40㎡ (付属建物 土蔵、板庫、板蔵)		
開館時間 休館日等	開館時間 4月1日から10月31日まで 午前9時から午後6時まで 11月1日から3月31日まで 午前9時から午後5時まで 休館日 12月31日から1月3日まで		
料金体系	<input type="checkbox"/> 利用料金制の採用の有無 有 一般 個人：500円 20人以上の団体：1人につき400円 学生・生徒・児童 個人：250円 20人以上の団体：1人につき200円		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1) 管理業務 ア 入館者に関すること(受付, 制限, 安全確保, 意見等の把握・対応) イ 維持管理に関すること(清掃, 警備, 設備保守点検, 塵芥処理, 除雪, 修繕) ウ 利用促進に関すること(入館者増に向けた事業, 各種講座) ①奉行に変身・記念撮影(全10回開催) ②兵糧庫の特別開館(函館中央図書館, 五稜郭タワー連携) ③箱館奉行所 開館記念事業(松前神楽上演, スタッフが浴衣でお迎え, 瓦版屋がチラシ配布) ④奉行所で秋を楽しむ～お茶とお花を愛でる～ ⑤幕末体験「奉行所再現劇」 ⑥箱館奉行所でコーヒー体験Ⅲ エ その他教育委員会が定める業務(兵糧庫の公開, 消防計画の策定, 入館状況把握・報告, 苦情対応等) ・兵糧庫特別公開(8月1日(火)～8月31日(木)) (2) 自主事業 ア 板庫(休憩所)内売店の運営			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ア 広報誌「ステップ・アップ」, ホームページ等による広報活動 イ 常駐の清掃員・警備要員を配置し, 施設の安全性を確保 ウ 正月三が日の臨時開館 エ 箱館奉行所看板の設置			

3 市民ニーズの把握の実施状況

ア アンケートボックスの設置（通年）

イ 窓口対応（通年）

4 施設の利用状況

・平成29年度の月別入館者数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	9,749	21,181	17,336	19,124	29,618	23,939	14,166	7,523	4,371	3,462	3,830	6,606	160,905

・年度別利用件数

← 前期指定期間 → ← 当期指定期間 →  
(単位：人、円)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用件数	237,126	188,729	165,639	149,368	144,070	179,032	160,905
使用料収入	99,473,100	79,416,900	69,228,550	62,448,400	※	※	※

※平成27年度から利用料金制

5 指定管理者の収支状況

← 前期指定期間 → ← 当期指定期間 →  
(単位:円)

区分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入	委託料	61,979,520	61,979,520	63,750,364			
	利用料金				59,963,250	77,114,800	68,568,800
	受取利息	1,492	1,354	1,504	2,044	83	70
	事業収入	0	0	0	0	0	0
	雑入	0	0	0	11,039	26,447	24,658
	計	61,981,012	61,980,874	63,751,868	59,976,333	77,141,330	68,593,528
支出	人件費	29,459,293	29,847,895	31,103,002	26,892,596	31,354,136	26,870,617
	消耗品費	997,844	1,423,439	1,767,879	799,851	1,515,412	544,967
	印刷製本費	1,623,323	1,122,304	867,121	1,338,166	1,763,606	1,288,485
	修繕費	212,785	1,012,216	739,076	474,788	744,069	893,833
	水道光熱費	5,121,724	5,360,671	5,813,618	6,338,105	6,169,798	6,305,892
	通信費	371,024	365,195	370,869	376,563	419,060	361,906
	業務委託費	16,238,842	16,532,984	16,353,678	16,149,837	15,139,834	16,186,093
	リース料	1,196,748	1,196,748	1,447,488	768,219	719,772	719,772
	租税公課	1,614,300	1,517,700	2,540,300	1,769,300	2,921,100	2,033,500
	事業費	537,945	646,892	621,906	828,357	619,272	474,621
	固定納付金				8,251,000	8,251,000	8,251,000
	変動納付金					2,905,000	0
	その他の支出	105,614	1,489,563	106,155	446,173	1,713,464	5,973,988
	計	57,479,442	60,515,607	61,731,092	64,432,955	74,235,523	69,904,674
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト	使用料>委託料のため試算不能	使用料>委託料のため試算不能	8.7	0	0	0	

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施  有 ・ 無

ア 管理業務実績報告書、事業報告書・財務諸表を年次提出

イ 実地調査（随時）

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> D	・奉行所管理運営に努め、これまでの経験と知識を活かして対応した。	・箱館奉行所開館後8年目を迎え、館内案内スタッフの接客や案内業務の熟練度が高まり、お客様のニーズに十分適切な対応が出来る体制が整ってきました。入館料の徴収、収納管理等の業務、また奉行所の維持・管理業務も滞りなく務めたと考えております。また、経費節減等に関しても再度考えていかなければならないと考えております。 今後の課題としては、冬期間の入館者数の減少に関して、積極的なアプローチが必要と考えます。 また、施設の保守に関しては、雨水ポンプおよび屋外公衆トイレの不具合・故障に関し等、今後の方策を委員会と協議し進めていきたいと考えます。
サービスの質の状況	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> D	・スタッフの習熟度が高まり、一般客はもとより、増加する外国人観光客へのより丁寧な接遇にも努めた。	・お客様に奉行所をより楽しんでいただけるよう、的確な情報を提供するとともに、年々増加する外国人観光客からの要望に対応すべく、映像シアターなどには字幕等の対応が必要であり、委員会と協議していききたい。
団体の経営状況	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C		・開館8年目を迎え、新幹線効果もうすれ、入館者の減少に苦しんだ1年でした。今後は、ITを使ったコンテンツ等、時代に合った楽しみ方の提供などで入館者増に向け、より一層努力したい。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> D	・管理業務処理要領に基づき適切な管理運営および事業が行われている。	・冬期間の入場者の確保が課題であり、経費削減とあわせて、より効率的・効果的な事業や講座等の企画について協議を進める。 また、経年劣化による各種故障等への対応についても、計画的な施設の保守管理に向け必要な修繕や、優先順位について協議を進める。
サービスの質の状況	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> D	・日頃から、スタッフの接客向上に取り組んでいるほか、サービス向上に向けた改善の取り組みを実践している。	・スタッフの接客については、アンケート結果からも引き続き高い評価が得られていることから、今後も接客をはじめ、サービスの質の維持・向上に向け、継続的な取り組みを行うよう努めていただきたい。
団体の経営状況	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C	・団体の経営状況は引き続き安定しているが、今後の事業収支に注意を要する。	・今後は更なる利用料金収入の減少も想定されることから、引き続き、利用料金収入の確保および経費節減に取り組み、安定した事業運営に努めていただきたい。

◎ 「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎ 「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。